

事業所名

放課後等デイサービスあそび場☆まなび場

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

11 日

法人（事業所）理念		思いやりの精神を持ち、自ら考え、追求すべき課題や要求を包括的に解決する力を養う。							
支援方針		こどもの五感を育むプログラムで個々の素質を最大限に発揮できるように楽しく療育をしていきます。発達段階にあった支援や縦割り学習をしています。							
営業時間		平日日課	9 時	00 分から	18 時	00 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		学校休業日	9 時	00 分から	18 時	00 分まで			
支 援 内 容									
本人 支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活スキル（衣類の着脱・食事・排泄・掃除など）を成長や特性に合わせて支援を行っていきます。 健康管理が必要な方はご家族と情報共有を行います。 日々の活動やイベント等を通して楽しく生活スキルを身につけます。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 公園の遊具やボール等の道具を使い体を動かす活動をしています。 指先の不器用さなどは製作活動や室内活動を通して微細運動を行います。 運動ではバランス感覚や体を伸ばす、足を上げる、リズムに合わせるなどの粗大運動を行います 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 認知の偏りを理解したうえで視覚化・構造化などを利用して支援を行います 小集団でのスケジュールを組み、視覚的に理解がしやすいイラスト・絵・実物などを提示し活動を促します。 製作時も、視覚的にわかりやすい様に番号をふったり手順書を見て作成しやすいようにします。 							
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語のコミュニケーションに限らず多様なコミュニケーション手段を活用して、意志の伝達や表出が出来るように子どもに合った方法で伸ばします。 絵カードやタブレット、マカトンサインなど個人に合った意思伝達方法を見つけて支援をします。 							
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 個々の障害特性に合わせ、場面によっては少人数などの集団活動を行います。 遊びの中からルールを学んだり、お手伝いから社会性を学び成長を促します。 社会的なルールやに合わせての行動を身につけるべく、地域に外出したりイベントをする中で支援を行います。 							
家族支援		法人として持っている情報を発信し、将来に対する不安や悩みに対し寄り添い軽減や解消に努めます。			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 卒業先の事業所に情報提供を行い、途切れない支援を行います 高校生などは、卒業を意識した課題を設定して取り組んでいます。 		
地域支援・地域連携		学校や併用している事業所と、情報共有を行い協力して支えます			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 職員研修を月に1回行っております。 職員に対する細かなアセスメントを行っております。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節のイベント（ミニ夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、節分、避難訓練） 買い物体験（スーパーやコンビニ） 調理実習（地域の調理実習室を借りて昼食作り） 外出体験（ファミリーレストランで外食、お出かけ） OBS グループ合同イベント（運動会、水鉄砲大会） 							